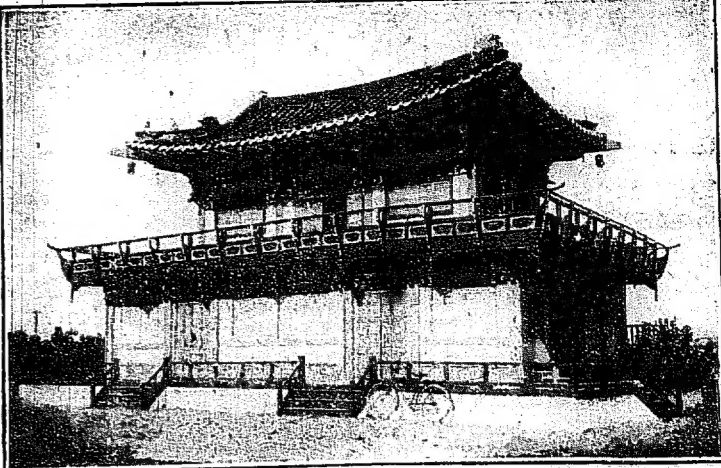






父兄田俊二儀		豫而病氣之處養		生不相時三日午		後十一時死亡致		候間此段生前辱		知謬診に謹告仕		候		此儀は葬式の後遠中葬別 於時葬儀を有日午後止 可也葬儀終了に於て前葬の可		大正十年十一月四日		男男		親戚總代		友總代		星本宮萩淺阪梅後今 出莊村谷井田野藤田定吉 正彌常壽益清實博郎 雄之助夫三次實博郎	
--------	--	---------	--	---------	--	---------	--	---------	--	---------	--	---	--	--	--	-----------	--	----	--	------	--	-----	--	--	--





慶北共進會館

# 到處悲劇的跡

## 食料の缺乏は想像以上

### 金はあつても

#### 手付がつかぬ

##### 美湖川砂防工事

###### 流行性感冒

###### 西伯利

###### 奸商の爲に

###### 支那領土の變遷

###### 唐の隆盛に及び

###### 元の時を以ては

###### 魔風の塵

###### 演藝案内

###### 軍隊毛布

###### 漬物問屋

###### オイン

美湖川砂防工事  
流行性感冒  
西伯利  
奸商の爲に  
支那領土の變遷  
唐の隆盛に及び  
元の時を以ては  
魔風の塵  
演藝案内  
軍隊毛布  
漬物問屋

到處悲劇的跡  
食料の缺乏は想像以上  
金はあつても  
手付がつかぬ

軍隊毛布  
漬物問屋  
オイン

到處悲劇的跡  
食料の缺乏は想像以上  
金はあつても  
手付がつかぬ

### 軍隊毛布

本隊は、軍隊用の毛布を、大衆に供給する。毛布は、冬の必需品であり、健康を守るために必要である。本隊の毛布は、品質が高く、価格が安い。大衆の健康と幸福のために、本隊は努力を怠らない。

### 漬物問屋

本問屋は、新鮮な漬物を、毎日供給する。漬物は、日本の伝統的な食品であり、健康に良い。本問屋の漬物は、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本問屋は努力を怠らない。

### オイン

本オインは、最新のファッションを、大衆に提供し、大衆の健康と幸福を促進する。オインは、最新のファッションであり、健康に良い。本オインのオインは、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本オインは努力を怠らない。

### オイン

本オインは、最新のファッションを、大衆に提供し、大衆の健康と幸福を促進する。オインは、最新のファッションであり、健康に良い。本オインのオインは、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本オインは努力を怠らない。

### ミツワ雪の膏

本膏は、肌の保湿と美白に効果的である。雪の膏は、肌の保湿と美白に効果的である。本膏の雪の膏は、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本膏は努力を怠らない。

### ミツワ椿油

本油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。椿油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。本油の椿油は、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本油は努力を怠らない。

### ミツワ固煉油

本油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。固煉油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。本油の固煉油は、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本油は努力を怠らない。

### ミツワブリアンチン

本油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。ブリアンチン油は、髪の手入れと頭皮のケアに効果的である。本油のブリアンチン油は、味がよく、品質が高い。大衆の健康と幸福のために、本油は努力を怠らない。







京城日報

や。余は此の問題に對して久しく  
深思熟考の後、英帝國の安固統一  
と相容る、事情の下に於てするを  
△剩餘金支出伏強

か爲め約八千萬圓の財源を新に増  
加するに、なるを以て此の點は  
内州の若くは子なる所なるべし

▽米國の提議  
ざるものもあるに至れり  
是に於て  
衛

を廢業して専ら營  
必要を認め申候就

農に従事の  
ては来る

外客

手

新文  
京城  
蜀兔

國情と世界下印……長瀬鳳輔  
 婦人訪問記……一記者 閣員の年齢



民族自決といひ、民族の解放を主張するものなる如くなる。此の主義のドン・コルネーリウスは、現在の家國組織を全解して之を幾千年前の原始狀態に戻さんとするもので、如何に強好きなる國家大總統、雖も強敵なる獨裁者の手を離さず、其白鶴を目前にするのを許さざる均しむるのみ彼の目的にして、獨逸、大和邦及び日本族等の獨立自治の本據を廢絶し、亞米利加合衆國總立の大皇帝制すのを敢てせず。

所望は俄頃皇明の權威は優越し唯權利帝國組織を解散すべく、満當の口實を正義人道に構ひたるでして、ロート、ジョージ氏との共闘せる、亦狼の法衣を着用したる過なり。

獨逸の帝國組織が瓦解し、之れを得る以上は、斷じて獨逸植民地を賣却せよからの解答に達し得たり。是れ決して利益一片の帝國主義的原則にありしとして、英帝國の利益と暗闘せる金文財世界の利益と緊密の關聯ある原理なり。

益々緊迫する世界は、相互交渉の運轉に因り、年々益々融合一致の質を見出す情勢に在ればなり。從つて世界の趨向は又自由の最進歩の道によりし、相互交通の途徑は今後再び修飾を待たず、人種の壁を叩くを許さざるが如き、傍若無人の圖の榮耀裡に置かめらるは絕對緊要の事なり云々。是に由りて之を通れば、帝國間の惡意は、世界交際路に當れる獨逸の地は、永久に之を占領し、獨逸の非人道的行動に對する國際秩序

正六年度の國庫剩餘金合計一億二千五百萬圓(一)西伯利亞出產煤油、本年七月一月より十二月迄の分八千萬圓(二)附屬三月月迄の分約五千萬圓(三)米價騰貴補償金二千萬圓(四)鐵礦手當返還金一千萬圓(五)船舶修費の附加物價格に基く經費の附加(六)調查會經管支拂付金各千萬元(七)陸軍官給養金支出し又は其の貯藏に充當する額約三千萬圓内外のもの(八)廣業發展計畫に充當し得る零入り(九)慈善事業に充當する額約一千八百萬圓の支出を認めてゐることを以て之を牽引すべき點に於けるものを合計約一千萬圓内外に過ぎざらんものと明年一月より三月までの事實約五千萬圓は本年度の國庫

臨時軍事費 明年度に於ける臨時軍事費は我軍の出征程度を今日の程度止むにすると約一億二千萬圓の由にして之に對するの源は臨時利得稅收入約八十九萬圓あるに過ぎざれば其差額約一億二千萬圓公債又は借入金に依るの外なし

新國國防費 海軍費獨よりは八三艦隊擴張、航空機を擴張し居らず新計畫を提出し保れるは陸軍の軍備縮小なるが總額千九百廿五年は陸軍擴張、財政の膨張以上の如き有様にあるを以て一應軍備が至るも膨らみに其影響を及ぼすに至るも公債又は臨時利得稅を求むるが如き程のものにあらずべし（三東英）

西伯利鐵道管

官に對し「米國は西伯利鐵道に何等の野心なし故つて西伯利鐵道の現状に鑑み各國の政情同視する米國に於て各鐵道の管理を爲すに便し」此の意譯を大體可令旨は「鐵道外のとなれば其件は本國政府と直接交渉せられたし」に答へたる結果將來米國政府と帝國政府の間に交渉の開始を我々に至りて一方米國代表者が見たる各司令官は該意譯を示すと同時に東鐵道總局に關しては支那政府にも交渉し支那政府は帝國政府の意を求むるが如き結果兩國鐵道管理問題は茲に日米兩國政府の交渉に入るべしなれり云々



してさんな父か一廻も早く  
逢ひ度いと思ふこゝなんど  
思はれてならなかつた  
を家を侍った人な父  
身が、よく知らん  
主で袖ひを爲たもの  
今逢ふに對して  
うな、恥かしいやうな思  
うて、庄吉の胸は幾つにも  
千切れた。

「ござんかお父さん達にや、相  
を爲て居た事は知れては居ま  
す思つても、もし『お前は天  
下』云はれはせまいかござ  
に打ち案じた。

「がて吊した旗の向ふに人影  
がて、客間の次の間に足延が

あれがそなたのお父さん  
九郎は其足延の方を指し

致し可申候間何卒  
を賜り度右御禮を  
申上度候也 拜具

追伸當店發行ノ足場券ハ來ル十五  
仁川 末永

講成 和講 戰 憂 軍 車

和問題の眞相  
立の時期  
如何に終結  
撤兵後  
占據問題  
御來駕の榮  
兼ね御案内  
迄ニ御引換願上候  
英服店

觀偉の號月一十の齊完觀

魚公論

原市  
通商  
列國  
樺太  
△花柳  
△日  
豐富  
△支那  
△長唱  
△時  
殖亨  
○定

<p>閣と植民地統治</p> <p>滿洲院牧山 關昌新藏</p>	<p>腹と經濟政策</p> <p>上院議員 關昌新藏</p>	<p>於ける内國植民の成績</p> <p>二宮徳</p>	<p>不見聞記</p> <p>牧山玄濤</p>	<p>病の話</p> <p>國士大塊遞相の評判</p>	<p>憲政史上の記錄</p> <p>衆議院議員 高木益太郎</p>	<p>する朝鮮の褐炭</p> <p>小岩井理學士</p>	<p>金券と石炭生一小説故郷の母</p> <p>女渡橋 土人</p>	<p>獸物語</p> <p>約集 約集 約集</p>	<p>止聲會を評す</p> <p>森の上人</p>	<p>少女の末路</p> <p>薩の男</p>	<p>屋銀行總捲り</p> <p>五城樓 八</p>	<p>讀申込所京城朝鮮公論社</p> <p>振替東京城五七七番</p>	<p>三錢金稅稅五錢六冊頭金稅共一圓八十錢</p> <p>三錢金稅稅五錢六冊頭金稅共一圓八十錢</p>
--------------------------------------	------------------------------------	------------------------------	-------------------------	-----------------------------	---------------------------------------	------------------------------	--	------------------------------------	---------------------------	-------------------------	--------------------------------	-------------------------------------	---

[illegible]

理顛末  
 日米支交交渉近況解決  
 關東東部信託鐵道たる黑龍江、烏魯  
 斯、昭南鐵道管理に關する日米東京交  
 渉及び東部鐵道管理に關する日米  
 三國交渉は至極難題に關する日米  
 交渉の解決を見るべく進歩し  
 具體的に解決を期するに運びま  
 せり其經過を報ずれば左の如し  
 ◇鐵道と米國 露國レ  
 内閣時代に米國より派遣  
 せられたるのスタンブラス氏一行五  
 名の鐵道從業員は滿鐵時代に  
 一時西伯利各線より我長時、回揚  
 たるが其後日米並佛伊各國がチエ  
 ック探採の目的を以て西伯利地帯  
 を取回すや該一行は再び西伯利  
 に在りて露國鐵道並從業員に従事  
 せり茲に露國の管理に對する日米  
 鐵道共保に一日一回の運轉をなす

三十九  
 選 佐々木峰雪  
 還 返 (二)  
 翌日叔父の庄五郎は夢心地の庄  
 を伴へり、かなり長い間を電車  
 に乗つてさう立派な底の妙處に  
 懸つた。庄五郎は嫌ひもなく庄吉  
 の手を執つて客間に通つた。  
 すべてが珍らしく作つた客間は  
 唐木や珍木の彫り銀りの鼻をつい  
 たい。  
 青い壁に金粉銀地に風流に彩つ  
 た床には、老翁の翁丹頂の徳の  
 樂つて居る態を寫した大幀がかけ  
 られてあつた。  
 待らされたものらしい廊し  
 な庭園が敷かれたあつた。

れが？」と庄吉は我を忘れて  
 上がつた。  
 「お父さんや」  
 庄吉は無言の儘黙り寄つて今  
 向へ入るやうにする庄左衛門に取  
 つかう。  
 「や、庄坊か」庄左衛門は只これ  
 りよりの面は無かつた。  
 「お父さん堪忍して下さい」  
 又お父さん堪忍して下さいとい  
 うぢやないか、これに付ても堪い得  
 うぢやないか、可愛ううれしさに  
 庄左衛門は腰を舉げて泣いた。  
 「お父さん、わたしは叔父さんの  
 和を盗んだと同様です、わたし  
 悔になつたんです、堪忍して下さい  
 ！お父さん堪忍して下さい」  
 これく「庄坊」庄五郎はそれ

業  
 講  
 我の  
 戦  
 若  
 包  
 犬  
 國  
 民

**和成** 以後  
後の打撃は、新事業の打撃に有利なる影響を蒙る。銀貨の毀滅より懸念を免る。

**時株** 運命  
小池銀行頭取 小池國三

**容の力** 社増 長田  
つ如き英國國民博士商人の商人振興會

**本主義工業** 主用博士  
金前開五年一

**製鋼** 可解  
東

洋式帳簿と  
伊東屋には洋式帳簿の素線  
耳敷の多量し形状の大小  
共に選擇自由便利な  
伊東屋には事務用學業用家  
種類の豊富なる一冊  
目錄並呈 請に送料費實用資料材

東

又房具

異れる現在品四十餘種あり

ことは他に多く其比を見ざるべし

用なき在仰る安所具あり

他に多く其比を見ざるべし

御請求あるべし

銀座 伊 東 屋

電話京傳 第七三四、九四二番  
八六四、一二五五番

振替口座 東京五一一一番

東京丸之内東京傳上レアメンケ内

電話本局 一七五五番

耳聾か不法に竊れぬ接納期をのぞき  
其をも求め得べからず。亞弗利加  
他に於ける獨逸植民地にも之れ  
を認むるの狀態に置かざるを得ず。  
戰前の狀態に置かざるを得ず。  
爲るに於て亞亞國外長ルプフォー  
氏の聲明する所を聞くと、曰く英  
氏が自己の大責任及び級任權を實  
行せんがために實行せざるべから  
ざる條件あり、聞き吾人は如何な  
る平靜の下に在りて、吾人の位置  
上始終が過激ならしむるの危險  
を冒して此の研究を依り、獨逸の  
植民地問題を解決せんす。獨逸の  
の諸植民地にし海關をせんが、  
最著の植民地にその元所有者に因  
りて海關の職權の根據地に使用せ  
るべし。既に非排土主義  
を主張するは、既に非排土主義  
を傷めたるものにして、大體の  
理想の漸く矛盾するの實あるを見  
るべし。況んや諸和會議に於て  
佛國の、ロニ州の警備、伊比利  
のトリエス、阿爾及主權すべし  
明白にして、且つ之れを實現する  
あらざれば、眞正の平和は遂に  
來すべからざるに於ておや。

豫算編成方針

明年豫算豫算は且大體各省  
省との間に交渉中にして各省を統  
規に要求せる概算の如き果て  
如何なる程度迄認めらるるに至  
りての前途未定なるものなり。  
然し豫算支出の狀態及び明年豫  
算支出の豫算の増加等

△要求費多額

總るに各省の要求額  
上の材料に對する各省の要求額  
多額に達し諸物價額に依  
りて各省の不足要求額のみにて  
既達要求の不足要求額のみにて  
約一億圓に達するの外各省の概  
算要求額が一億數千萬圓に達  
するを以て高懸概算が果して如何  
なる結果に依りてて盡大出  
均衡を保し得ることを余程懸念  
し切つた希望を要すべし茲に  
内閣の明年豫算を以て行はん  
に於ては各省の行政官吏の  
居る地方官廳の經費の増加等

に過ぎざるものなりと雖も、車に付  
車、客車の整理など大に煩瑣し折衝多  
しに用ひべき鐵道も本来の効用を  
顯し難き状態に在り殊に聯合軍が  
軍事行動をするに當りては、府の  
不都合を有するを以て至に露國の  
政府確立せられ秩序全く回復する  
に至る迄一時管理を聯合國の手  
に譲らざるを得ず

鐵道の現状 續つて  
上記阿比留鐵道及び東部鐵道の現  
狀を見るに連年の鐵道全く秩序なく  
黑龍江、烏蘇里兩線の如きは幾んど  
は總路上に廢棄せられ、有様な車  
は縱然油上に此鐵道に依りて物  
運に用ゐられ

「庄吉、そなたは知らないが、こ  
りやそなたのお父さんの宅なん  
だ。庄五郎は僕等と一緒置さ  
れ、庄吉は丁度丁度聞かされた  
「どうして、あの父さんの  
「庄吉は殆んど狂せんばかり  
に悩んだ。

「爾うだ、お父さんの家ぢや」  
「まあ、これがさ、尙も最悪を願ふ  
やうな處であつた。

「僕ははじめて見た時には、夢さ  
しに思へなかつたんだ、い、そな  
たが疑ふのも無理も無いさうが  
や、庄五郎は疑つた。

やがて女中がこれ美しき菓子  
を、今迄見てゐた菓子に食つた

いか、<sup>(一)</sup>「牠が駄物を落さな  
たら、又そなたがそれを拾は  
がつたら、欺うして今日親子が  
ると思ふ」、密せば是を拾  
して下すつらんぢや、なにも嫌  
は無い、故にあたらないよ」と  
言を感めた。

いはい

そんな所をぢやなく、<sup>(二)</sup>「庄五  
郎は起つて親子を設けの席へ着け  
る話には、後の事ぢや、今日は年出  
祝い、酒をやろ、<sup>(三)</sup>庄五郎の詞に  
合は選ばれ。」

妻子叔父姉妹がまよひの嬉しさに  
共に踊るゝかつた。

米國直輸入改造  
詰襟及オーバ  
卸小賣

京城南米倉町一六六  
電話一九六  
振替京城二三六

本

業西

勘察  
南米  
次官  
級官  
食養  
素養

加の邦人羅詰王  
の發展地は、  
新人物 楚水  
上の三大誤解  
づく食物は不可  
伯利ける工  
將來に西博土  
將來に西博土  
三龍社

論壇町村風靡の大主張新人改造の大主義戦後革命の修養指針

四六判上製全一册紙數四五萬實行會員二十萬を保つ全國地方を大主張新人改造の大主義戦後革命の修養指針

下土地會其の金資利を成し其者大

一重

[illegible]

謹啓晩秋の候愈々御安康奉慶  
賀候陳者弊店開業以來多大の  
御眷愛を蒙り感佩罷に厚く御  
禮申上候然るに是迄餘業とし  
て農事經營を試みつゝ有之候  
處時勢に鑑みる處有之吳服店  
を廢業して専ら營農に従事の  
必要を認め申候就いては來る  
五日より店仕舞廉價大賣出し  
致し可申候間何卒御來駕の榮  
を賜り度右御禮を兼ね御案内  
申上度候也 拜具

追伸當發行者 吳服券ハ來ル十五日迄ニ御引換願上候

仁川 末永吳服店

十の齊完觀外容内!!! よ 觀

# 朝鮮公魚

亞細亞主義の精髓 北吟吉

原内閣と輿論公論 餘 滿

獨逸の屈服を論ず 福澤博士

薦の 讀道遙山まで 青軒 藝妓番附

鮮鐵驛長總捲り 醉塵子

△あくびの後 寸鐵子 △讀者論壇

新文明の建設と日本民族 早大 教授 吉田

▽京城婦人訪問記 一記者 閣員の年 齡

獨逸の國情と世界平和 長瀬鳳輔

原内閣と植民地 統治 衆議院 牧山 議員 新藏

通貨膨脹と經濟政策 議院 藤川 象吉

列國に於ける内國植民の成績 三宮 徳

樺太見聞記 牧山玄濤

△花柳病の話 關戸 大塊 遞相の評判

△日本憲政史上の記錄 衆議院 高木 益太郎

**講和問題** 相立の真  
**成立の時期** 長瀬 國朝  
**戰局** は如何に終結  
**憂** きは撤兵後  
 軍事的占據問題 野呂  
**講和** 來我が財界  
 平和復後の打撃方面 新事業  
 の受ける打撃 有利否を懸念  
 する物 銀行の警戒 爲金  
**講和成立後** 鐵 十一年四月七號  
**我財界如何** 藤田 實太  
 戰後は如何なり 恐慌は更に見  
 船 製造化學工業の將來如何  
**戰時株の運命** 小池 國三  
 小池 銀行 取版  
**若々しい心** 新 新義  
**包容の力** 社 彬  
**民本主義** 澤 田 博  
**日東製鋼** 創 解  
 勘察加の邦人 薩 語 王  
 南米の發展地 鐵 鐵 鐵  
 次官  
**級の新人物** 精 水  
 食養上の三大誤解 止  
 食物の食物は不可 解  
**西伯利** ける 工  
**業** 寄 來 工 學 理

觀偉の號月一

# 論

豐富なる朝敵の橋炭  
△支那に金券、有養生、小説故郷の母  
△長唄正聲會を評す  
▽その女の末路  
**殖産銀行總捲り**  
主編人 五城樓  
主編人 八

◇購請申込所京城朝鮮公論社振替京銀五七七番  
○定價三十錢 稅一錢 五冊六冊附金郵稅共一圓八十錢  
▲十冊附金郵稅共三圓五十錢 ▲全國書店に在り ◆

## 洋式帳簿と文房具

伊東屋には洋式帳簿の書線の呉れる現在品四十餘種あり

頁数の多寡も形状の大小も

共に選擇自由便利なることは他に多く其比を見ざるべし

伊東屋には事務用學業用家庭用なる在ゆる文房具あり

種類の種類なることは他に多く其比を見ざるべし

目錄並呈 諸に送料實費兩封入物請求あるべし

東京銀座

伊

東

屋

電報宣傳 七三四 九四二番  
電話口座 八六四 一二五番  
振替口座 東京 五一一一番  
東京丸之内郵便局上ツルギ内  
電話本局 一七五五番  
丸之内出張所

法學士山下信義先生著 ●破天荒の快著

最新刊

# 一事一行

四六判上製全一册紙數四百拾餘頁定價金壹圓五拾錢送料金六錢  
實了金壹圓二下寫「大地」貫の明法あり吾人之爲世に人世に起つ亦以て之を實

を保つ全國地方  
論壇町村風靡の  
大主張新人改造  
世の大主義戰後革  
修養指針

●發行所  
東京市東區馬喰町一丁目四番  
郵便金口座東京一八四二番

興文社











